

病院実習（筑波記念病院）

活動報告（2日目）（H16. 10.30）

今回は、つくば市にある筑波記念病院で2日間の病院実習をさせていただきました。

●実習のテーマ●

2日目（9月10日）：「1日目を踏まえた病棟実習と、生活支援技術を学ぶ」です。

●2日目の様子について報告●

今まで様々な病院実習やボランティアに参加しましたが「医療を受ける側（患者様実習）」になることがありませんでした。そこで、それらを感じるために下記の4つの学習をさせていただきました。

- ①入院患者さんのベッド周辺の環境整備など
- ②リハビリ（理学療法・作業療法）の職場見学
- ③放射線技師の職場見学
- ④患者さんへの足浴・手浴
- ⑥生活支援（ベッドから座位・体位変換・ベッド⇄車いす など）

【活動の様子】

看護師希望・リハビリ系希望・技師系希望の3グループに分かれ、病棟での体験学習を行いました。（患者様を写真に入れることができませんので、写真は割愛します）

病室はこのような部屋でした。



リハビリ系希望のグループです



看護師希望のグループです



診療放射線技師希望のグループです。

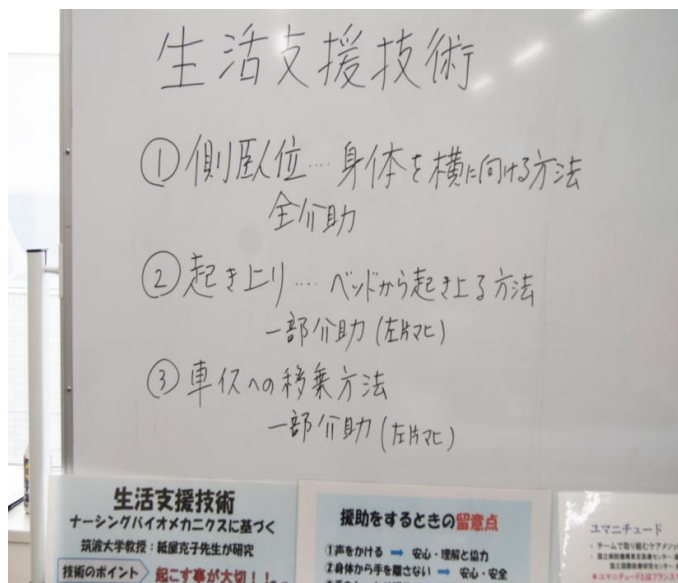


【生活支援動作】

ここで学んだことは、介助する側（看護師さんなど）が無理なく患者さんを移動したり、体の向きを変えたりする技術を学びました。

これが今から学ぶメニューです

まず、介助する側の体を守るためにストレッチをします



【体位変換】

最小限の力で、体位を替えたり、移動させるにはどのようにすれば良いかを学んでいます。



【車いすへの移乗】

力でどうにかしようとすると、あっという間に腰を痛めてしまいます。手の位置、体の重心をどこにするか、足の置く位置と向き、そして声かけ・・・ 一つひとつに無駄のないものでした。



【最後に】

2日間を通してのレポート作成と、一人ひとり発表をしました。この2日間、看護師さん・療法士さん・技師さん・保育士さんなど多くの方の協力をいただきました。また、同じように、この病院で2日間体験学習をして、いまは看護師として働いている先輩方とも会うことが出来ました。6、7年後にはもしかすると参加者の中でここに勤務している人が出るかもしれませんね。

